

A photograph of a dense forest. The foreground is filled with tall, green grasses and some fallen branches. In the middle ground, there are several large tree trunks, some of which are covered in thick green moss. The background shows a dense stand of tall, thin trees reaching up to the sky. The overall scene is vibrant and natural.

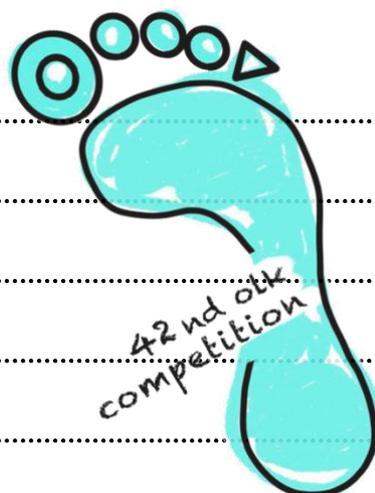
第42回 東大OLK大会
プログラム

第 42 回東大 OLK 大会 プログラム

2020 年 9 月 7 日発行 第 1 版

目次

ご挨拶	3
大会概要	4
当日までの流れとフォーム記入	6
競技情報	8
アクセス	12
会場	13
受付	15
競技の流れ	17
新型コロナウイルス感染症対策について	24
注意事項	24
役員一覧	26
お問い合わせ	27



大会公式キャラクター

ご挨拶

いくぶん残暑も和らぎ、しのぎ良い日が多くなりましたこの季節に、第42回東大OLK大会へご参加いただき誠にありがとうございます。今大会の魅力は、「完全新規トレイン」なしには語ることはできません。大会の舞台となりますのは、栃木県の日光市と鹿沼市の狭間にごございます、「勝雲山」です。参加者の皆様はどんなトレインなのか気になっていらっしゃるかとは思いますが、これだけは断言できます。



「完全新規で選ばれるのには確かな理由がある。」

参加者の皆さんには、ぜひレースで『足尾勝雲山』の魅力をご堪能していただきたいと思っております。最高のトレイン、最高のコースが皆さんをお待ちしています。

これまでに実に多くの障壁がありました。その度に皆様の温かいお言葉に支えられて乗り越えてきました。この大会は、後援・協賛をいただいている行政、企業の皆様はもちろんのこと、その他多くの方々に支えられています。この皆様のご支援が、大会の大きな原動力となっています。参加者の皆さんに、心の底から「来て良かった！」と思っただけのように、運営者一同で準備を進めてまいりました。オリエンテーリングが久しぶりの方もいらっしゃるかと思いますが、参加者全員に楽しんでもらえるよう運営者一同で取り組みたいと思っております。

最後とはなりましたが、毎回の地図調査を温かく見守り、また様々な形でご支援いただきました日光市の皆様、ご後援やご協賛をいただきました皆様をはじめとして、本大会を開催するにあたって多大なるご支援をいただいた皆様に厚く御礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

大会責任者 西浦 裕

大会概要

正式名称	第 42 回東京大学オリエンテーリングクラブ大会
開催	2020 年 9 月 13 日（日） 雨天決行・荒天中止
競技地区	栃木県日光市・鹿沼市
会場	勝雲山駐車場付近（青空会場）
主催	東京大学オリエンテーリングクラブ（以下東大 OLK） （東京・一橋・実践女子・津田塾・十文字学園女子・立教・青山学院・お茶の水女子・芝浦工業・聖心女子・中央・東京女子・東洋・法政各大学及び気象大学校より構成）

大会役員

大会責任者	西浦 裕
運営責任者	池ヶ谷 みのり
競技責任者・コース設定者	朝間 玲羽
渉外責任者	河野 隼司
イベントアドバイザー（非公認・東大 OLK 所属）	根本 夏林

後援

日光市
日光市教育委員会
栃木県オリエンテーリング協会
東京都オリエンテーリング協会
関東学生オリエンテーリング連盟
日本学生オリエンテーリング連盟

協賛（五十音順）

O-Support
TRIMTEX
エバニュー
ニチレイ

O-Support 様にはオリエンテーリンググッズの販売も行っていただきます。

気象状況

本大会が開催される9月13日の栃木県日光市周辺の過去5年間の気象状況を掲載いたします。

観測地点：栃木県日光市奥日光観測所(北緯 36 度 44.3 分 東経 139 度 30.0 分 標高 1292m)

奥日光					
年月日	気温 (°C)			日照時間 (h)	降水量 (mm)
	平均	最高	最低		
2019/9/13	11.7	13.1	9.9	0.0	0.0
2018/9/13	13.7	17.7	8.3	4.5	11.5
2017/9/13	17.8	22.9	13.4	8.8	--
2016/9/13	16.1	19.5	14.1	0.8	27.0
2015/9/13	15.5	18.2	12.3	1.7	0.0

本大会のトレインも、上記の観測点と同程度の標高です。平野部に比べ気温が低くなっておりますので、服装には留意してください。

また、急激な天候の変化にもお気をつけください。

※気象庁「過去の気象データ」(<https://www.deta.jima.go.jp>)をもとに作成

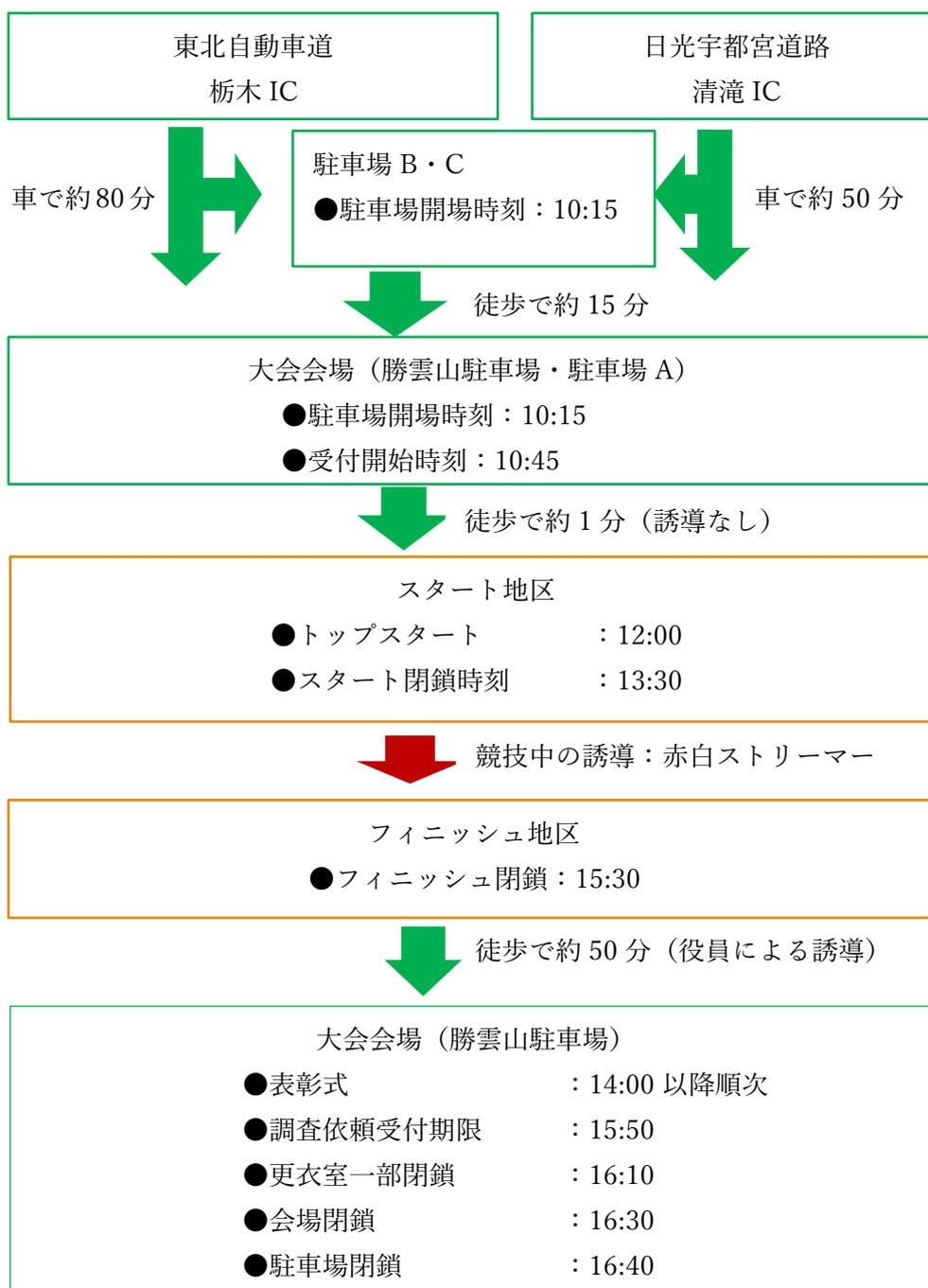
当日までの流れとフォーム記入

①

フォーム記入（前日まで）（後述）

②当日

自家用車



フォーム記入（前日まで）

・フォーム2種類の記入のお願い

新型コロナウイルス感染症対策として、以下の2種類のGoogleフォームにご記入ください。記入いただけなかった場合、出走を認めないことがあります。

なお、本大会会場および駐車場周辺は、基本的に携帯電話の電波が通じないため、当日の体温等のフォームへの記入は、本大会開催エリアへお越しになる前の市街地にて、余裕をもってなさるようお願い申し上げます。

また、会場で電波が通じない関係上、スタートリストやプログラムの印刷・ダウンロードを推奨いたします。

1.個人用確認フォーム（全員必須）

必ず前日9/12（土）17:00までに記入、送信をお願いいたします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf2_tX-0WVTzkkNJBmvM6YrPi-4Qddem_RefVC6WnHy1jVYyg/viewform?usp=sf_link

本大会の参加者は必ず上のGoogleフォームを開き、内容をよく読んで記入をお願いいたします。

氏名・ゼッケン番号などの記入、新型コロナウイルス対策チェック項目、エントリー変更、代走申請、当日朝の体温記入のページから構成されています。

Googleフォーム記入後、ご記入いただいたメールアドレス宛に送信した回答とURLが送られますので、当日朝にもう一度開いていただき、「送信した回答を編集」を押して最後のページの体温記入の部分のみ再度送信してください。

2.ご来場の車のメンバー記入フォーム（運転者のみ）

エントリーの際に運転者として登録された方は、前日9/12（土）17:00までに同乗者の名前の記入、送信をお願いいたします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd9mJqZYKH4wk7boFqDs1gr-VhFSmYF2rFIYVfMzsgkGKoDWQ/viewform?usp=sf_link

会場に到着した際に迅速かつ密を避けてゼッケン等の配布を行うためのフォームです。

競技情報

競技形式

個人によるポイントオリエンテーリング形式（ロングディスタンス競技）
EMIT 社製電子パンチングシステムを使用（マイ E カード使用可能）

使用地図

「足尾勝雲山」（2020 年東京大学オリエンテーリングクラブ新規作成）
作図責任者 明神 紀子
ISOM2017-2 準拠
縮尺 1：10,000 を使用
等高線間隔 5m
走行可能度 4 段階表示
Trimble 社 Juno3B 使用
原図 国土地理院「基盤地図情報数値標高モデル DEM5A」
※判読性を考慮して全てのクラスで 1:10000 の地図を用います。

競技規則

本大会の競技は、日本オリエンテーリング協会の定める「日本オリエンテーリング競技規則」に基づきます。

競技規則逸脱事項

競技規則 27.1 イベントアドバイザーは、JOA のイベントアドバイザー資格を有する者でなければならない。

特殊記号

本大会の地図には以下のような特殊記号が使用されております。



× 倒木の根



○ 炭焼き窯あと



× 小さな廃墟など

コントロール位置説明

ISCD2018 準拠

コントロール位置説明を全クラススタート枠にて配布いたします。また、コントロール位置説明は地図にも印刷されております。

コントロール位置説明は縦 200mm 横 60mm を超えない大きさです。

ISOM2017-2 逸脱事項

判読性向上のため以下の表記を行います。

- ・「712 救護所」について地図図式から約 67%に縮小して表記いたします。
- ・「713 給水所」について地図図式から約 67%に縮小して表記いたします。

トレーニングトレインについて

トレーニングトレインは設けません。

トレインプロフィール

本大会に使用するトレインは、勝雲山北東部の標高 850～1400m に位置し、トレインの大部分が片斜面を中心に構成されている。斜面に細長いれき地・岩石地が伸び、尾根・沢や水系が複雑に入り乱れていることが特徴として挙げられる。植生は全体を通じて極めて良好であり、見通しも利く。その一方で、随所にちりばめられた急峻な斜面と岩石地帯のために、高度なナビゲーションスキル、スピードコントロールが求められるトレインである。

クラス情報

クラス	距離(km)	登高 (m)	優勝設定 (分)	競技時間 (分)	参加人数 (人)
男性					
ME	8.3	470	75	150	62
MES	4.8	285	45	120	58
MA	4.7	205	45	120	58
MB	2.8	100	30	120	7
女性					
WE	6.2	355	65	150	13
WES	4.1	255	50	120	14
WA	4.2	205	50	120	12
WB	2.8	100	30	120	6

※M/WF クラスは申込者がいなかったため廃止いたしました。

※ME クラスは申込者多数のため選考を行いました。ME クラスに申し込んだ方は、必ず自らの出走クラスをスタートリストにてお確かめください。

※WE・M/WES クラスは選考を行わず、申込時の希望者全員の出走を認めることといたしました。

コースプロフィール

M/WE クラスはロング競技らしいルートチョイスやフィジカルのタフさ、そして難易度の高いトレインに対応し続ける集中力が問われる。正確なナビゲーション能力はもちろんのこと、走りやすいルートを瞬時に選択する力や体力レベルも必要となる、概して要求能力の高いコースである。

M/WES クラスは難易度の高いトレインの特性を活かしつつ M/WE クラスに比べて距離・登距離を大きく抑え要求体力レベルを下げたコースである。体力面は不安だが技術に自信のある方やロングの最上位クラスに挑戦するにはまだ不安を覚えるという成長途上の方に挑戦してもらいたい。このようなコンセプトであるため M/WE クラスよりは僅かばかり難易度を下げた構成になっている。

M/WA クラスは比較的難易度を抑えたコースである。道が主体の部分もある一方で、ルートチョイスやナビゲーション能力が問われるチャレンジングなレグも存在する。

M/WB クラスは初・中級者向けで難易度が低く安全面にも配慮されたコースである。道が主体ではあるが、自ら線状特徴物を見つけ出し正しくたどる能力が求められる場面もあるだろう。地形や方向をよく確認しながらオリエンテーリングを楽しんでほしい。

救護所・給水所

競技エリア内に1か所の救護所を設けます。救護所には簡易的な救護セットと係員を配置いたします。

競技エリア内に上記の救護所に併設されている給水所1か所を含む3か所の有人給水所を設けます。新型コロナウイルス感染症対策のため、コントロールに併設される給水および無人給水所は存在しません。同様の理由から、給水で使用した紙コップは設置されているゴミ袋の中に各自でお入れください。

全てのクラスでいずれかの給水所の通過が想定されるコースとなっておりますが、ルートによっては通過しない可能性がありますのでご注意ください。クラスごとの給水所の通過想定は以下の通りです。

ME	25%	60%	75%
WE	30%	75%	
MES	40%	70%	
WES	45%	70%	
MA	65%		
WA	65%		
MB	70%		
WB	70%		

調査依頼

調査依頼がある場合は、本部にて所定の用紙に記入の上、競技責任者宛てで本部に提出してください。調査依頼に対する競技責任者の回答は、依頼者に通知するとともに公式掲示板に掲示いたします。締切は 15:50 です。なお、フィニッシュ時刻によっては調査依頼提出の締切までの時間が短い場合がございます。予めご了承ください。

提訴

調査依頼に対する競技責任者の回答に納得できない場合、競技規則 24.4 に基づき提訴することができます。提訴は調査依頼の回答通知後、15 分以内に本部にて所定の用紙に記入の上、大会主催者宛てに本部にご提出ください。提訴に対する裁定委員の回答は、依頼者に通知するとともに公式掲示板に掲示いたします。裁定委員による裁定を最終判断といたします。

裁定委員

裁定委員は、以下の 3 名です。

五十嵐 則仁様（横浜 OL クラブ）

宮川 早穂様（ES 関東 C）

谷野 文史様（ときわ走林会）

アクセス

- ・自家用車でのみお越しいただけます。
- ・駐車場の開場時刻は 10:15 です。
- ・ナビ目的地設定は「勝雲山駐車場」(下図 A) です。

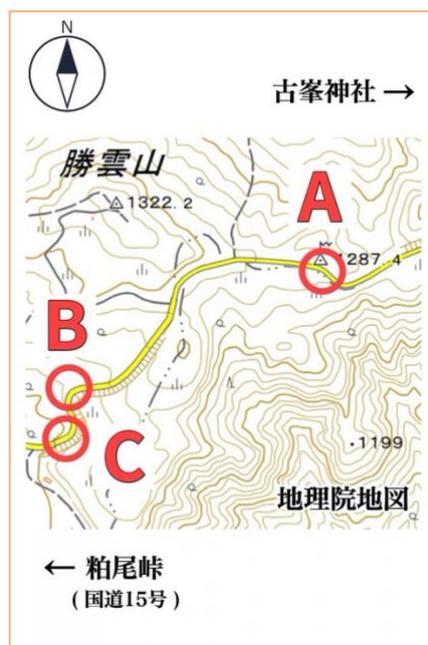
- ・東北自動車道栃木 IC より、粕尾方面/栃木県道 32 号、15 号を經由して約 80 分
- ・日光宇都宮道路清滝 IC より、足尾方面/国道 122 号、栃木県道 15 号を經由して約 50 分です。

※使用する競技エリアの関係上、必ず【南方向】粕尾峠の方面よりお越してください。(下図) 鹿沼 IC より降りるとナビ等で北方向の古峯神社方面の道が推奨ルートと表示されることがございますが、そちらの使用はお控えください。

- ・駐車場は A・B・C の 3 つに分散しております(下図)。また、C 駐車場から A 駐車場までは約 750m です。

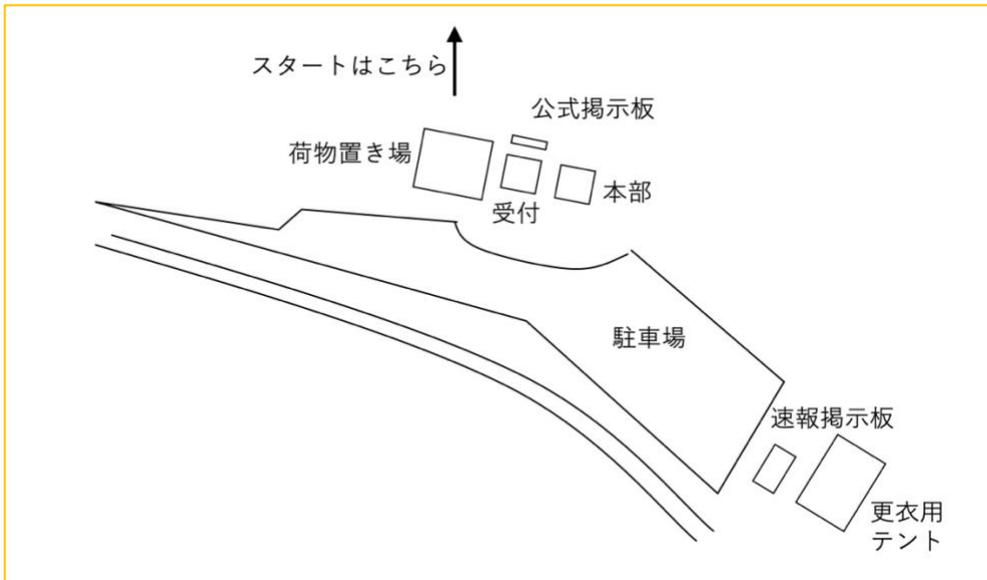
・C 地点で、ご乗車のまま、運転者確認の受付をいたします。その際、A4 程のカードを配布いたしますので、外から見えるフロント部分に置いてください。また同時に係員が駐車場所を案内しますのでその指示に従ってご移動ください。

- ・駐車場内での事故・トラブルにつきましては、主催者側では責任を負いかねます。



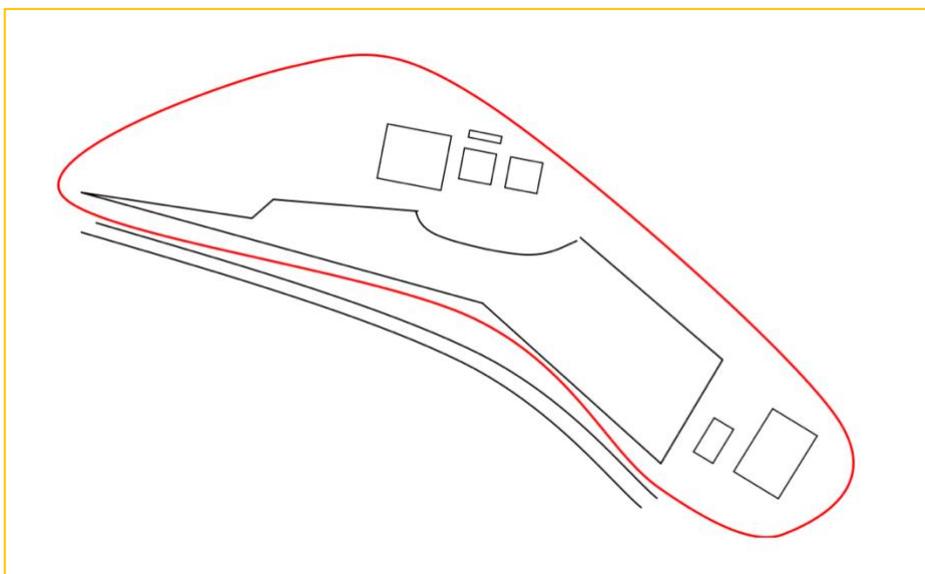
会場

会場は勝雲山駐車場です。会場レイアウトは以下の図をご覧ください。



○ウォームアップエリア・競技前の立入禁止区域

会場およびスタート地区の周辺（下の図の赤線の内側）をウォームアップエリアとして開放いたします。下の図の赤線には、主要道沿いを除いてテープを巻いています。ウォームアップなどを含め競技前に立ち入り可能なのは図の赤線の内側の範囲です。道上および青黄テープで囲われた範囲より外側は競技エリアとなりますので、やむを得ず駐車場に戻る場合以外は立ち入らないように注意してください。



○女性用更衣室

テント（個人用サイズ）を三つ設置します。場所は会場レイアウトをご参照ください。一つのテントに入るのは一度に一人まででお願いします。

○荷物置き場

主に駐車場 B・C で駐車される方向けに、ブルーシートを受付横に設置いたします。スペースに限りがあるため、ご利用の際は荷物を最小限に留めてください。また、貴重品等の管理は各自でお願いいたします。盗難等について、主催側はその責任を負いかねます。

○速報掲示板・公式掲示板

場所は会場レイアウトをご参照ください。人同士の間隔にご注意ください。
また、巨大地図を用いた、コース設定者によるルート解説を予定しています。

○お手洗い

競技前に利用できるお手洗いは会場付近に一切ありません。お手洗いは会場より約 3km の地点にあり、車で行くことができますが、競技エリアを通らなければ行くことができないため、競技前にこちらのお手洗いを使用することは禁止いたします。（お手洗いの位置は下図）
お手洗いは、会場にお越しになる前の SA 等で必ずお済ませください。また、競技エリア内の走行時は競技者に気をつけ、競技中の競技者と接触しないようお願いします。



前日光ハイランドロッジ

〒322-0423 栃木県鹿沼市上粕尾 1936

○表彰式

各クラスの上位の方々を表彰し、表彰状と協賛企業各社から頂いた商品等を贈呈いたします。ME・WE クラスは上位 6 名、その他のクラスは上位 3 名を成績優秀者として表彰いたします。

表彰は 14:00 頃から随時行います。表彰対象の方はアナウンスの際に本部近くにお集まりください。

○新型コロナウイルス感染症対策

- ・競技中以外はマスクの着用をお願いいたします。
- ・消毒用アルコールのボトルを本部及び更衣用テント前に設置いたします。ご自由にお使いください。

・会場（勝雲山駐車場）には給水を設けません。熱中症対策は各自で十分にお気をつけください。

- ・本部などで列を作る際には前の人や役員との間隔を最低 1m 空けてください。

○その他

- ・ゴミは各自お持ち帰りください。
- ・会場には電波が入りません。ご注意ください。
- ・当日申し込みは受け付けません。ご了承ください。
- ・会場付近には洗い場等もございません。
- ・会場とスタート地区周辺のエリア以外は基本的に競技エリアですので、駐車場 B・C に車を停めた方はやむを得ない場合を除き車に戻らないようお願い申し上げます。

受付

○受付

会場にお越しになったら、車一台につき代表者一人が受付においでください。事前にご記入いただいた車のメンバー情報を元に、車の全員分のゼッケン袋をお渡しします。袋の中にはゼッケン、安全ピン（4つ組）、バックアップラベル、事前に申請した方にはレンタル E カード、ご購入いただいた方には大会 T シャツが入っています。欠損はないか、番号はあっているかをご確認ください。

○当日マイ E カードを忘れた場合・E カード番号変更申告

当日マイ E カードを忘れた場合、受付にて 300 円をお支払いの上、レンタル E カードをお受け取りください。枚数には限りがございます。また、E カード番号に変更がある方は、受付にてお申し出ください。事前に分かっている場合は p7 のフォームで申告してください。※貸し出した E カードを破損・紛失した場合、実費として 8000 円頂戴いたします。

○コンパス貸し出し

数が少量となっております。ご了承ください。なお、保証金として 2000 円をお預かりいたします。保証金は、返却時に破損や紛失がないことを確認いたしましたらお返しいたします。ご了承ください。

○代走申請

代走を希望する方は大会前日の 17:00 までに p7 のフォームでお申し出ください。前日の 20:00 までに記載されたメールアドレス宛に代走の可否をご連絡します。代走の場合は表彰対象外となり、成績は参考記録となります。なお、エリートクラスも含め全クラスで代走を認めますが、代走者が代走するコースに見合った実力を有さず出走は危険であると競技責任者が判断した場合は代走を認めないことがあります。また、男性クラスへの女性の出走は可能ですが、女性クラスへの男性の出走は原則として認めません。当日の代走も、認めません。

○欠席者地図返却・地図販売

13:30 頃から受付にて欠席者の地図返却および地図販売を行います。料金は以下の通りです。数に限りがございますので、お早めにお買い求めください。

コース図	600 円/1 枚
全コントロール図	800 円/1 枚

また、日本学連賛助会員の方には全コントロール図を無料でお渡しします。

なお、日本学連賛助会員登録・更新は、Japan-O-entrY の

<https://japan-o-entry.com/event/view/487> のページにて行うことができます。

○大会アンケート

大会参加後、今後の大会をより良くするためにアンケートにご協力ください。

<https://forms.gle/9h9Ba5x683YopXTu5>

○お問い合わせ

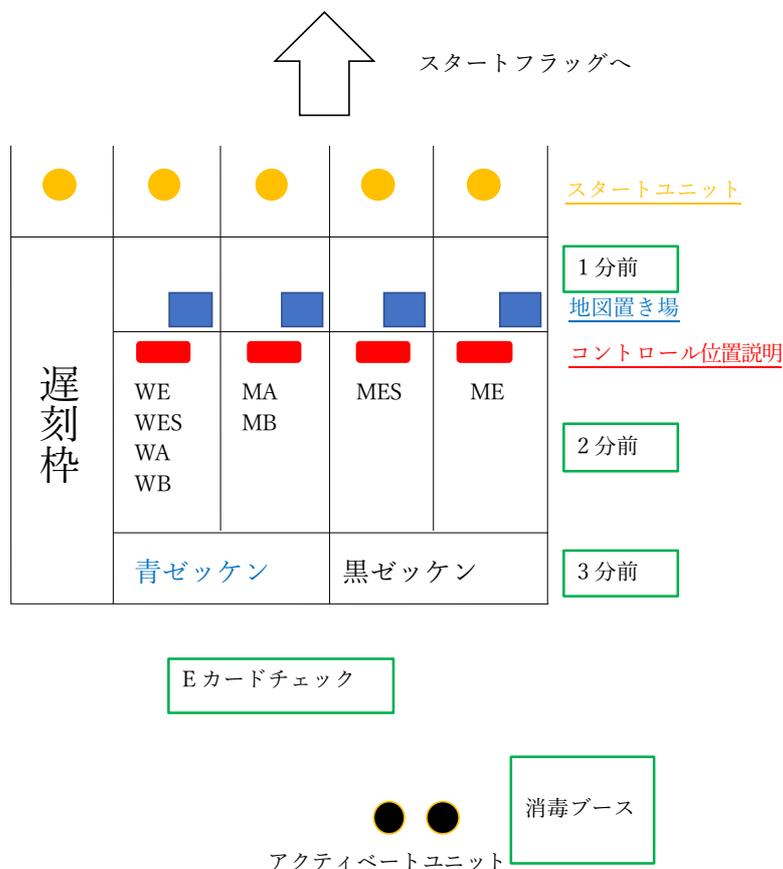
お問い合わせは受付にて承ります。

競技の流れ

スタート

※新型コロナウイルス感染症対策の一環として、今回スタート地区では給水と現在時刻読み上げを行いません。各自スタート地区に入る前にしっかりと水分をとり、現在時刻を確認するようにしてください。

○スタート地区レイアウト



○遅刻

遅刻者は遅刻枠からの出走になります。係員の指示に従って出走してください。タイムはスタートリスト記載の正規時刻から計算いたしますが、全て参考記録となりますのでご了承ください。M/WEクラスに参加する遅刻者は、競技時間が確保できない場合もありますが、15:30のフィニッシュ閉鎖時刻を厳守してください。スタート閉鎖時刻以降は全クラスにおいて出走を認めません。

○スタートの流れ

- ・会場からスタート地区まで

スタート地区は会場付近であり、徒歩で約1分です。誘導はありません。

- ・3分前まで

3分前枠の手前に消毒スプレーとアクティベートユニットを設置いたします。各自消毒後、アクティベートユニットにEカードをセットしユニットのランプの点灯を確認してください。万が一、ランプが点灯しない場合は係員にお申し出ください。その場合、予備を貸し出しいたします。

- ・3分前

係員よりEカードのチェックを受けてください。確認が終わりましたらそれぞれのレーンにお進みください。

- ・2分前

自分のクラスのレーンにお進みください。全クラス、2分前枠にて、コントロール位置説明を配布いたします。クラス別の袋から各自で取り出してください。

- ・1分前

1分前枠に進み、箱から自分のクラスの地図を1枚取った後、速やかにスタートユニットの前に進んでください。地図の取り間違えにはご注意ください。地図はスタートするまで見ないでください。

- ・10秒前

Eカードをスタートユニットにセットして、そのままお待ちください。

- ・スタート

リフトアップスタート方式を採用しています。スタートの合図と同時にEカードをユニットから離し、出走してください。赤白ストリーマー誘導に従って、スタートフラッグまで向かってください。

※スタートの仕方についてご不明な点がございましたら、お気軽にスタート係員にお尋ねください。

TRIMTEX

競技中

EMIT 社の電子パンチング計時システム（E カード）を使用いたします。

1 番コントロールから順に回り、ユニットに E カードをパンチしてください。同じ番号のコントロールを続けて 2 回以上パンチした場合、最初のパンチのみが記録されます。途中で間違ったコントロールでパンチしても正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認められます。間違ったコントロールでパンチした場合は、その後正しいコントロールでパンチしてください。

○競技時間

クラス情報に各クラスの競技時間を掲載しております。必ず各自で参加するクラスの競技時間をご確認ください。競技時間内にフィニッシュを通過しなかった場合は失格となります。競技時間を超えた場合は競技をやめ、速やかにフィニッシュに向かってください。

○車道の横断・走行

すべてのクラスで車両の通行する道路を横断・走行する場合がございます。多くの競技者の通過が予想される地点には係員を配置しますが、係員がいない場合も自己判断において安全に通過してください。車両の通行には十分ご注意ください。

○立入禁止区域

立入禁止区域表記のある場所には絶対に立ち入らないでください。現地での表記は ISOM2017-2「709 立入禁止区域」に従います。競技エリア内に青黄ストリーマーで囲われた箇所があります。その中は立入禁止区域となるので立ち入らないでください。また、テレビン内に伐採箇所があります。伐採箇所は立入禁止区域となるので立ち入らないでください。

○ルートチョイスにおける制限

選手がスタート待機所・会場付近を通過する場合がありますが、スタート待機所および会場はスタート後レース中に限り立ち入り禁止となります。ISOM2017-2「709 立入禁止区域」で示してあります。地図表記に従って競技してください。

また競技前の選手と競技中の選手との接触は禁止します。競技前の選手に地図を見せることや競技情報を伝えようと試みることはお控えください。

○危険地帯

競技エリア内に極めて危険な崖が存在します（写真）。この崖は上側から近づいた場合発見することが困難であるため、青黄テープを巻いて対応します。競技中に青黄テープが見えましたら周囲を警戒しながら走行し、テープを越えないようにしてください。なお判読性の観点から、このテープは地図上に表記いたしませんのでご注意ください。



○競技エリア内の動物

・ツキノワグマ

競技エリア内でツキノワグマが目撃されております。運営としても対策をとりますが、万が一クマを目撃されましたら、大きな声や音を立てることや背中を向けることは絶対にしないでください。また走ったり、急な動きをしたりするなどクマを刺激する行動はしないでください。競技中にクマを目撃し身の危険を感じましたら、速やかに主要道に出た上でお近くの役員にお伝えください。

主催者が大会中止を判断した場合、一部のコントロールに大会中止の旨を記入した紙が設置されます。また、拡声器で大会中止の旨をアナウンスしたりスターターピストルの音を3発以上連続して鳴らしたりして対応します。これを見聞きされましたら速やかにお近くの主要道へ出た上で、会場、救護所またはフィニッシュに向かい、役員の指示に従ってください。この場合、会場手前の主要道上で帰還者チェックを行います。会場に戻る前に必ず帰還者チェックを受けた後、車の中で待機しててください。

EVERNEW®

・アブ

競技エリア内にはスズメバチによく似たアブが多く生息しています（写真）。このアブは毒針を持ってはいませんが、人の血を吸うことがありますのでご注意ください。



・その他の動物

競技エリア内にはクマ以外にもシカやサル、イノシシなどの多くの動物が生息しております。これらの動物にも十分ご注意ください。

○熱中症

新型コロナウイルス感染症が疑われる場合、病院への搬送前に保健所への相談が必要となります。熱中症は新型コロナウイルス感染症と症状が似ているため、搬送に時間を要する可能性がございます。競技エリア内に給水所を設置いたしますが、競技者の皆様におかれましても、適切に水分・塩分を補給するなど最大限の熱中症対策をお願いいたします。

○競技中の救護義務

怪我人を発見した場合は、速やかに場所・状況等をお近くの係員にお知らせください。怪我人の救護は競技よりも優先させていただきます。

○安全対策と諸注意

・熊鈴の携帯を必須といたします。また、笛の携帯を強く推奨いたします。なお、熊鈴の貸し出しを行う予定はございません。

・服装は肌の露出の少ない長袖長ズボンを推奨いたします。

・すね当てや捻挫防止用のテーピングの着用を推奨いたします。

・液晶付 E カードを使用した場合、コントロールに表示されているコントロール識別番号と異なった番号が液晶に表示されることがございます。正しい番号はコントロールに表示されているコントロール識別番号になりますので、ご注意ください。また、ユニットのランプは光りません。ご注意ください。

フィニッシュ

○ラストコントロールからフィニッシュまで

ラストコントロールからフィニッシュまでは赤白ストリーマー誘導に従ってください。万が一、誘導に従わなかった場合は失格といたします。

○フィニッシュ形式

全クラスパンチングフィニッシュです。Eカードをフィニッシュユニットにパンチをした時点で競技終了として計時いたします。フィニッシュユニットにパンチしない場合は失格になりますので、必ずパンチしてください。

○Eカード読み取り

フィニッシュ地区でEカードの読み取りを行います。フィニッシュに到着した順番を崩さないようにお並びください。レンタルEカードは読み取り後回収いたしますので、係員にお渡しください。

○地図回収について

本大会では新型コロナウイルス感染症対策のため地図回収は行いません。フィニッシュした後に競技中の選手やスタート前の選手に地図を見せたり競技情報を伝達しようと試みたりすることはお控えください。

○フィニッシュ地区から会場まで

会場まで徒歩で約50分です。公道を通る部分がありますので、広がって通行すると危険です。一列になり、道の左側を通行ください。また、競技中の方とすれ違う可能性があります。競技中の方の進行の妨げにならないようにお気をつけください。

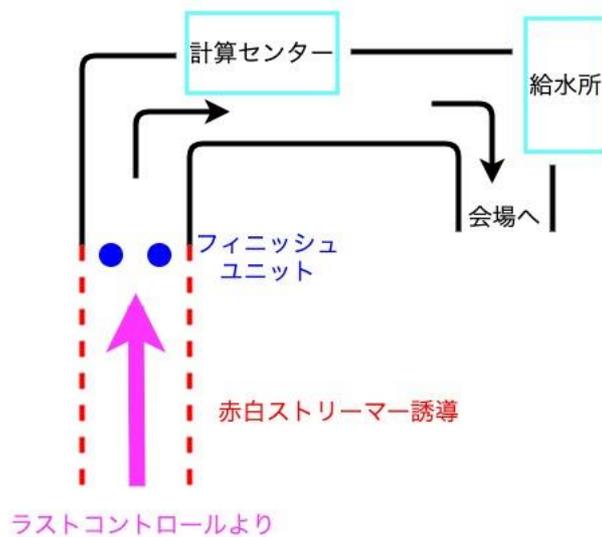
○給水所

Eカード読み取り後、係員の誘導に従って給水所へお進みください。フィニッシュ地区にて、ニチレイ様からの協賛品としてミネラルウォーターをご用意しております。一人一本ずつお取りください。

○諸注意

フィニッシュ閉鎖時刻は 15:30 です。競技が終了していない場合にも必ず 15:30 までにフィニッシュを通過してください。棄権される方も必ずフィニッシュを通過してください。15:30 までにフィニッシュの通過が確認されなかった場合には、未帰還者として検索の対象となります。万が一、フィニッシュを通過せずに会場に戻られた場合は本部までお越しください。

○フィニッシュ地区レイアウト



※上図記載のフィニッシュ地区における給水所は競技情報に記載の数には含まれません。ご注意ください。

新型コロナウイルス感染症対策について

- ・参加者の皆様は必ず、厚生労働省の提供するスマートフォン向け接触確認アプリケーション“COCOA”をインストールし、大会当日まで日常的にご利用してください。
- ・新型コロナウイルス感染症の検査陽性者、大会当日の過去 14 日以内に国外より入国した方、および大会当日の過去 14 日以内に「過去 14 日以内に国外より入国した方」との濃厚接触が疑われる方については、本大会への参加を認めません。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがある方や、そのような方と接触した方は、参加をお控えくださいますよう切にお願い申し上げます。
- ・大会当日の 1 週間以内に体調不良を感じた方は参加をお控えください。
- ・上記等の感染拡大防止に関するやむを得ない事情で欠席なされた方は、参加費の半額を返金いたしますので主催者にご連絡ください。
- ・大会当日の朝に必ず検温を行い、平熱と異なる場合は参加をお控えください。当日、参加者には体温の情報を含むフォームの記入にご協力いただきます。この情報は行政及び東京大学、また必要ならば保健機関に提出いたします。
- ・また、フォームに記載されております感染対策を遵守するようお願いいたします。
- ・大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症の陽性が発覚した場合は、主催者に速やかに報告してください。

注意事項

- ・大会開催前の「足尾勝雲山」区域へのオリエンテーリングを目的とした立ち入りは固く禁止いたします。立ち入りが発覚した場合は失格とさせていただきます。
- ・本大会会場および駐車場周辺は、携帯電話の電波が基本的に通じません。そのため、当日のフォームへの記入は、本大会開催エリアへお越しになる前の市街地にて、余裕をもってなさるようお願い申し上げます。
- ・地元の方の迷惑になるような行為は慎んでください。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大の状況を鑑みた地元の方の意向により、足尾町地域への立ち入りと地域の方との接触を控えるよう、切にお願い申し上げます。
- ・競技エリア内および会場は火気厳禁です。
- ・競技エリア内および会場での喫煙、飲酒を禁止いたします。
- ・ゴミは必ず各自でお持ち帰りください。
- ・本大会は傷害保険に加入しておりますが、補償額に限度がございます。ご自身で傷害保険へ加入されることを推奨いたします。また、医療機関へ受診できるよう、健康保険証の持参と本大会で御願ひする健康情報のフォームへの事前記入をお願い申し上げます。

- ・ご自身の健康状態を考慮し、体調がすぐれない場合は絶対に無理をしないでください。
 - ・地図上で立入禁止と表記された範囲には、絶対に立ち入らないでください。
 - ・指定された場所以外での駐車は禁止いたします。案内に従ってご駐車ください。
 - ・競技中における、ナビゲーション目的での GPS 端末の使用を禁止いたします。
 - ・出走時の服装に制限は設けませんが、公序良俗に反する服装はお控えください。また、運営の妨害とみなされるような行為、および公序良俗に反する行為があった場合、失格とさせていただきます。
 - ・貴重品等の管理は各自でお願いいたします。盗難等について、主催側はその責任を負いかねます。
 - ・参加者が自分自身、あるいは第三者に与えた損傷/損害/損失について、主催者側はその責任を負いかねます。
 - ・荒天、災害および行政・大学当局による中止要請などやむを得ない事態が発生した場合は、主催者の判断で大会を中止いたします。その場合、参加費の返金はいたしませんので、予めご了承ください。中止の場合は当日の朝 5:30 までに大会公式サイトに中止の旨を掲載いたします。
 - ・本大会の成績は Lap Center (<http://mulka2.com/lapcenter/>) に掲載いたします。氏名/所属の掲載を希望されない方は、お問い合わせ用アドレス (42nd★comp.olk.jp (★→@)) までご連絡ください。
 - ・本大会に参加される方、観戦される方は、競技中/競技前後/会場において、係員もしくは東大 OLK が許可した機関が写真を撮影する可能性があります。本大会で撮影した全ての写真は、大会公式サイト/大会報告書への掲載およびオリエンテーリングの普及/広報活動のために利用させていただくことがあります。
- ・忘れ物の保管は 9/27 (日) までです。忘れ物の情報は大会終了後、大会公式サイトに掲載いたします。忘れ物についてのお問い合わせは、お問い合わせ用アドレス (42nd★comp.olk.jp (★→@)) までお願いいたします。
- ・本大会の準備は多くの足尾町の方々に支えられてきました。感染症の状況が落ち着きました際は、銅山開発の面影を残し荘厳な雰囲気を纏う街並みと、親切な地元住民の方々に会いに、ぜひ足尾町へ足をお運びいただきたく存じます。
- (足尾町ホームページ：<http://www.city.nikko.lg.jp/shinkou/kankou/rokekouho/fc-ashio.html>)

役員一覧

大会責任者	西浦 裕
運営責任者	池ヶ谷 みのり
競技責任者・コース設定者	朝間 玲羽
渉外責任者	河野 隼司
作図責任者	明神 紀子
調査責任者	伊藤 元春
渉外責任者補佐	富山 詩央里
作図責任者補佐	小林 尚暉
調査責任者補佐	阿部 悠
エントリー責任者	阿部 冬星
Web 責任者	伊藤 嵩真
会計責任者	小林 尚暉
広報責任者	伊藤 嵩真
資材責任者	田中 琉偉
会場パートチーフ	熊木 智哉
スタートパートチーフ	富山 詩央里
フィニッシュパートチーフ	有澤 達哉
競技救護パートチーフ	松嶋 亮弥
計センパートチーフ	明神 紀子
交通パートチーフ	鈴木 日菜
演出パートチーフ	藤原 悠平
大会公式キャラクター・大会 T シャツ制作	鈴木 日菜
大会ロゴ等制作	中村 咲野
	松澤 京加
大会バスパートチーフ※	伊藤 嵩真
体験会パートチーフ※	佐藤 加奈

※大会バス・体験会は、大会規模の縮小に伴い運営を断念いたしました。

お問い合わせ

ご不明な点、ご質問等ありましたら、以下のアドレスまでお問い合わせください。

お問い合わせ用アドレス（前日まで）： 42nd★comp.olk.jp（★→@）
エントリー情報変更用アドレス： 42nd_entry★comp.olk.jp（★→@）
大会当日の緊急連絡先：090-6526-5901

大会リンク

大会公式サイト：<https://comp.olk.jp/42/>
大会公式 Twitter：<https://twitter.com/olkcomp>

（第42回東大OLK大会プログラム終わり）



O-Supportは
オリエンテーリングを
愛する皆さんと
第42回東大OLK大会を
応援しています。

オリジナルデザインの
noname オリエンテーリングウェア
は最小3着^(※)からご注文可能！
※再注文時。新規デザインでご注文時は5着から承ります。

Webshopでは
オリエンテーリング用品を好評販売中

#nonameウェア #Str8コンパス
#Nviiオリエンテーリングシューズ

noname
stro
Nvii


www.o-support.net

Photo: nonamesport



つめたいから、 あたたかくなれる。

できたてのアツアツを凍結させたり。
食材を冷凍して長持ちさせたり。
氷が大好きなペンギンくんたちも
ビックリの凍らす力で、おいしさを生みだす。
それがニチレイの「冷力(れいりょく)」です。
ニチレイは、この「冷力」をつかって、
さまざまな事業を展開しています。
新しいアイデアで生みだした健康的なおいしさを、
日本最大の低温物流ネットワークで、今日もあなたの食卓へ。
これからもニチレイはおいしさを、
みんなのあたたかい笑顔につなげていきます。

<http://www.nichirei.co.jp/>

 おいしい瞬間を
届けたい
ニチレイ

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの知識や活動が必要なのでしょう？

アンチ・ドーピングは、たんに「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている「みんながフェアであること」を守るためにあります。全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、その大切さを、世の中に示すこと。それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構